

Press Release

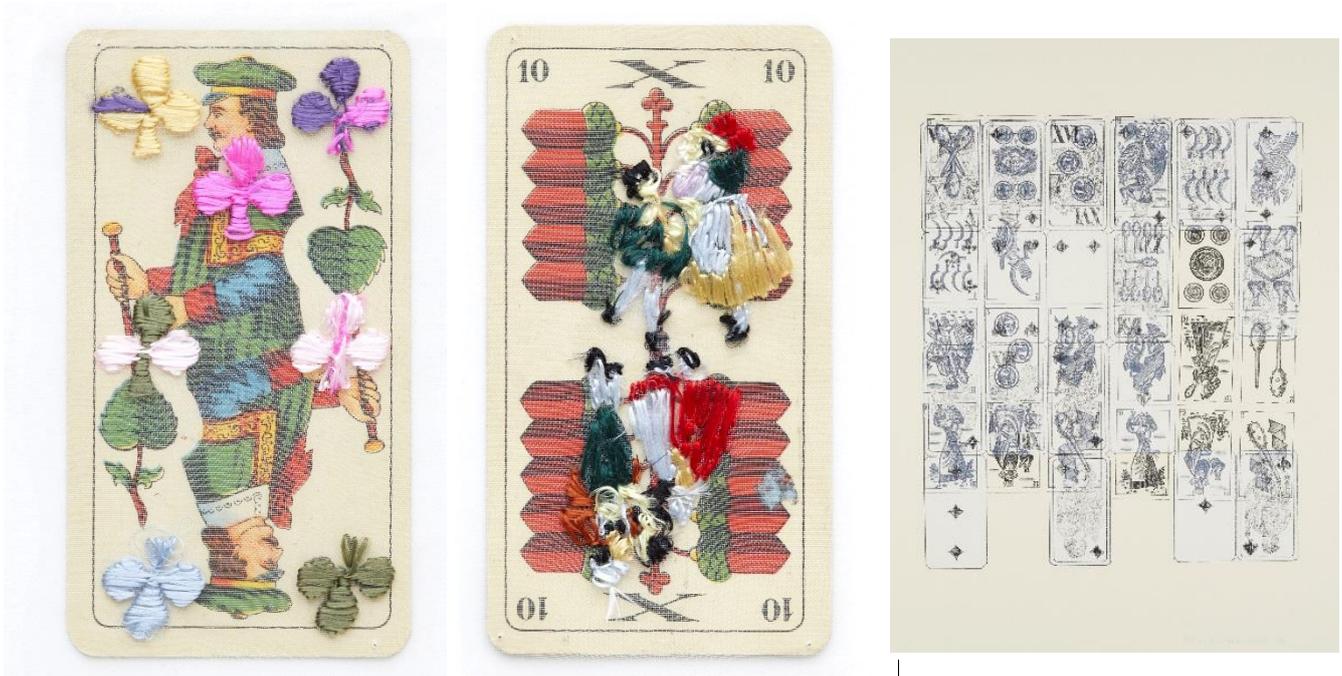
【報道関係各位】

2017 年 11 月吉日

公益財団法人ポーラ美術振興財団

2018 年 1/13(土)より「竹村京 — どの瞬間が一番ワクワクする？」展を開催  
トランプに刺繍を施した作品、リトグラフ等、出品作品 28 点全点新作！

2018/1/13(土)~3/11(日) @ポーラ美術館



ポーラ美術館（神奈川県・箱根町）は、2017 年 10 月 1 日に、開館 15 周年を記念して現代美術を展示するスペース「アトリウム ギャラリー」をオープンし、平成 8 年よりポーラ美術振興財団が助成してきた若手芸術家たちを紹介する「HIRAKU Project」を開始しました。第 2 回目の展示として、「竹村京 — どの瞬間が一番ワクワクする？」を、2018 年 1 月 13 日（日）から 3 月 11 日（日）まで開催いたします。

竹村京は、写真やドローイングの上に刺繍を施した薄い白布をかぶせ、自分や親しい人たちの個人的な物語や失われたもの、忘れ去られたものを記憶によって再構成して留める平面作品や、日常の生活のなかで破損してしまった個人なオブジェを接着剤で仮止めし、薄い布で包み、破損部分を白く輝く絹糸でステッチを加えることによって光を与え、別の美的価値を生み出す〈修復された〉シリーズなどを制作してきました。

本展覧会では、日常における偶然の重なりや瞬間の連続、そしてメモリアルな美しい時間をテーマとしています。竹村京は国や言語が違ってても意味が共有できるトランプを取り入れた作品を近年制作していますが、今回出品される 24 点の《Playing cards 2017, Austrian cards on German cards》も、ドイツ製のトランプを地にオールストリア製のトランプの図柄を日本の絹糸で刺繍した布を重ね、時代と国

を違えて組み合わせられるカードのイメージの偶然性を表現しています。そして、今年出会ったという、インドネシアのジョグジャカルタで流行っているドミノというカードゲームをモチーフとした《Playing dominos in J.City》でも、ある日、偶然居合わせた人たちとドミノをしてできたカードの列のかたちを、耐久性のある日本の絹糸によって薄い布に縫い取り、作品に留めています。これらの作品は、すべて新作となります。

#### 作品キャプション

《Playing cards 2017, Austrian cards on German cards》 2017年 ドイツ製の1900年代のトランプ、日本製絹糸、合成繊維 105x57mm 24点 ©Kei Takemura

《Playing Cards Unlimited 2》 2017年 リトグラフ(3版・3色) 780x540mm ©Kei Takemura

#### ◆イベント

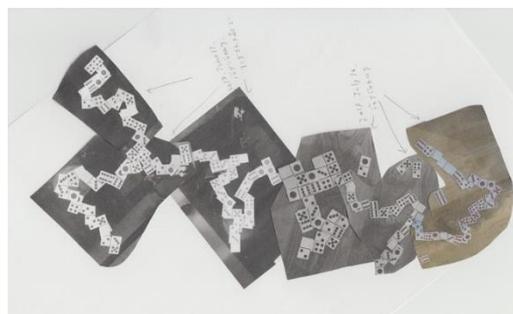
アーティスト・トーク&

パフォーマンス「Meeting Point with Playing Card」

日時：2018年1月13日(日) 15:00

場所：ポーラ美術館1階アトリウム ギャラリー

アーティスト自身が出品作品の解説を行います。また、ベルリンでも開催したパフォーマンス「Meeting Point with Playing Card」を行います。このパフォーマンスは、アーティストが出会った人にトランプを引いてもらって持ち帰ってもらうというものです。



《Playing Dominos in J.City》のためのドローイング 2017年

#### ◆竹村 京 (たけむら・けい)

1975年東京生まれ。高崎市在住。2000年、ポーラ美術振興財団在外研修員としてベルリンにて研修。写真や描かれたドローイングの上に刺繍を施した布を重ねた平面のインスタレーションを発表。第15回シドニー・ビエンナーレ(2005年)に参加するなど、国際的に高い評価を獲得しながら活動の場を広げている。主な個展として「A part Apart」トーキョーワンダーサイト(2008年)、「Kei Takemura」インスティテュート・オブ・コンテンポラリー・アート、シンガポール(2012年)、「which second was the most beautiful?」ギャラリー・エベンスペルガー(ベルリン、2017年)など。



#### <報道関係者お問合わせ先>

ポーラ美術館 広報担当:中西、平澤 TEL:0460-84-2111/ FAX:0460-84-3108/ MAIL:pr@polamuseum.or.jp

ポーラ美術館広報事務局担当:名取、屋木 TEL:03-4570-3172/ FAX:03-4580-9155/ MAIL:polamuseum.pr@prap.co.jp